



島教協

《すべては「子どもたちのために」》

情報

http://www.kyougikai.org

E-mail
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 吉田 修 編集人 岡 利行 No.715

第36回教育研究全国大会(岐阜大会)

大会主題

「新しい時代を創造する力を育む教育実践」
 高い志をもち、主体的・協働的に学ぶ
 子供の育成を通して

八月十日(土)、十一日(日)、岐阜市の長良川国際会議場、都ホテル岐阜長良川にて、教育研究全国大会が開催されました。



一日目は、全国各団体より選出された教職員の提案発表が、七分科会に分かれて行われました。

島教協からは、出雲市立湖陵中学校の糸賀恭子教諭が、「主体的・協働的に解決する力を育む学習指導」がテーマの第二分科会で提案発表を行いました。提案のテーマは「ユニバーサルデザインの視点に基づく数学科の授業づくりの工夫」です。全ての生徒のために、学習過程や教材提示、ワークシート、教具、指導内容等をユニバーサルデザイン視点に基づいて様々な工夫した授業実践の数々を提案発表されました。その後、二極化した中でペアを組むときの考え方や、ヒントカードを選ばせるときに必要な配慮、教具のアイデアについての質問がなされ、活発な研究協議が行われました。

助言者の東京学芸大学名誉教授児島邦宏先生からは、分かりたがっている子どもの思いや、ペアやグループを編成する難しさ、基盤となる支持的風土の大切さについての指導がありました。分科会に引き続き、助言者ゼミナールが行われ、各会場で様々な教育課題について最新の情報を基にした内容の濃い講話がなされました。



二日目の全体会には蝦名喜之文部科学省大臣官房審議官をはじめたくさんの方々の国会議員や関係機関の方々も臨席され、全日教連の活動に力強いエールを送ってくださいました。



記念講演は元WBC世界フライ級チャンピオンの内藤大助氏でした。「いじめられっ子のチャンピオンベルト」という演題で、地元の丹羽光代アナウンサーとの対談形式で行われました。中学生の頃ある日突然始まりエスカレートしていったいじめについて、具体的な出来事やその時の思い、先生へのささやかな期待と絶望、聞いていて心が痛くなるお話の数々でした。その後、いじめられないために始めたボクシングに全力で取り組むことで認めてくれる人が現れ、強さとは腕力の強さではなく、ハートの強さだと気づき、もういじめられないという自信を手に入れ、世界チャンピオンを目指されたそうです。「人は自分のためだと思おうと限界ができるが、だれかのためだと思おうと無限にがんばれる。」という言葉が心に響きました。また、実演や体験などのミニボクシング講座もあり、世界チャンピオンの凄さを肌で感じる事ができました。

参加者からは「他県の先生が発表された取り組みがとても刺激になった。さっそく参考にし、二期に生かしたい。」「グループ協議で様々な県の方と話し合い、課題について共感したり新たな示唆をもらったり、触れ合うことができて良かったです。」「得るものが多い会なので、ぜひ多くの方に参加してもらいたい。」「との感想をいただきました。

なお、来年度の教研大会は宮崎県で行われる予定です。



令和元年の人事院勧告(国家公務員)について

令和元年8月7日、人事院は、国会及び内閣に対し、国家公務員の給与及び勤務時間について勧告しました。

人事院勧告は、一般職の職員の給与について報告と勧告、一般職の職員の勤務時間についての報告と勧告、あわせて、公務員人事管理についての報告から成り立っています。

人事院勧告は、即決定ではありません。

民間の給与と月例給与や特別給与の支給割合と国家公務員の給与や特別給与を比較し、民間給与との較差を是正するために、国会と内閣に対して勧告するものです。今後、内閣が案をつくり国会で決定されます。

私たち島根県の公立学校教職員の給与等は、島根県人事委員会が県議会と知事に対して行う「職員の給与等に関する勧告」に基づき改定されます。また幼稚園職員の給与等は、市町村ごとに改定されます。

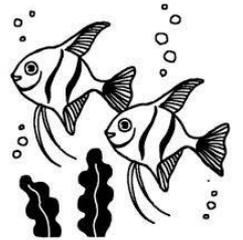
国の人事院勧告は、地方の人事委員会勧告や給与改定の指標ともなっています。

島教協は、今年度も島根県人事委員会に対して、給与改定を始め、勤務条件等の改善についての要望を行う予定です。

今年の人事院勧告の骨子は次のとおりです。

月例給与、ボーナスともに引上げ (6年連続)

- ①月例給与 民間給与との格差 0.09%を埋めるため、俸給表の水準を引上げ
初任給与を、大卒程度は1,500円、高卒程度は2,000円引き上げ
30歳台半ばまでの職員が在職する号俸について所要の改定(平均改定率 0.1%)
- ②ボーナス 0.05月分を引上げ 民間の支給状況等を踏まえ勤勉手当に配分
令和元年度 12月期 勤勉手当0.975月(現行0.925月)
令和2年度以降 6月期 勤勉手当0.95月
12月期 勤勉手当0.955月
- ③実施時期 月例給与 平成31年4月1日
ボーナス 法律の公布日



全日教連署名活動 協力をお願い

全日教連は、教育専門職として、日本の将来を担う子供たちへの教育に従事する私たち教職員の願いを政府及び国会に伝えるために、本年度も署名活動を実施することになり、島教協はこの活動に協力することにいたしました。

各小学校・中学校・幼稚園の代表者宛に、署名のお願いを送付いたします。

リーフレット・署名簿をご覧の上、主旨に賛同していただける多くの方々の署名をお願いします。

会員以外にも署名をしていただけます。また家族の方にも理解していただける良い機会です。

全国から集められた署名簿は、内閣総理大臣と衆議院議長に提出されます。

会員お一人につき、水色と桃色の2種類の署名簿に5筆(5人分)の署名を集めましょう。

島教協相互援助規定のご紹介

- ①結婚祝金の給付 5,000円
②出産祝金の給付 5,000円
③永年勤続祝金の給付 5,000円
④病氣見舞金の給付 5,000円
(傷病約1ヶ月の療養)
⑤災害見舞金の給付
(住宅又は家財の損害を受けたとき
程度に応じて)
⑥死亡弔慰金
(会員・会員配偶者死亡)

上記の規定に該当するときは、
ご本人または学校代表は、
事務局まで連絡をお願いします。
(電話0853-22-7762)

島教協会員証特典のご紹介

「T・ジョイ出雲」劇場売店にて
(ゆめタウン出雲 東館3階)
「島教協会員証を提示する」と

売店人気ナンバー1の
ポップコーンセット
(通常750円)を
ワンコイン(500円)で
購入できます!

ぜひ、
劇場売店へお立ち寄りください。
同伴者も同様の対応ができます。

新会員加入助成のご紹介

① 新規に会員が加入された場合
単組・支部と学校にそれぞれ
2,000円(講師は500円)の
加入助成金を支給します。

② 勧誘活動の助成
学校や専門部会において、新規に
会員を勧誘するための茶話会等を行
われる場合は、その経費の一部を助
成します。
島教協事務局までご相談ください

こんな制度も利用して、
新会員を増やしていきましょう!